日装連新聞

7月号 2024/令和6年 No.566

発行所
日本室内装飾事業協同組合連合会
Japan Interior Decoration Association (JIDA)
〒105-0013
東京都港区浜松町2-6-2 浜松町262ビル2階
Tel(03)3431-2775　Fax(03)3431-4667
月刊●毎月15日発行●講読料 年間2,400円 1部200円

総務省　令和５年住宅・土地統計調査

総住宅数は6502万戸（261万戸増）空き家数は過去最多の900万戸に

総務省は、2023年10月1日現在で「住宅・土地統計調査」を実施、このほど住宅数概数の速報集計値を発表した。「住宅・土地統計調査」は、1948年以来5年ごとに実施しており、今回で16回目となる（確定値は今年9月に公表予定）。

同調査によると、日本の総住宅数は6502万戸で、前回調査（2018年）と比較すると261万戸（前回調査比4・2％）の増加となった。総住宅数はこれまで一貫して増加が続いており、過去最多を更新した。

都道府県別にみてみると東京都が820万戸（同6・9増）ともっとも多く、次いで大阪府493万戸（同5・3％増）、神奈川県477万戸（同5・9％増）、愛知県366万戸（同5・1％増）、埼玉県355万戸（4・9％増）、千葉県319万戸（同5・3％増）となっている。増加率では沖縄県が7・2％増ともっとも高くなっている。また全体的に増加傾向にある中で、青森県、秋田県、高知県、長崎県では前回調査比で減少している。

続いて、総住宅数のうちの空き家数であるが900万戸に達した。前回調査（849万戸）と比較して51万戸増加し、こちらも過去最多を更新した。

総住宅数及び増加率の推移－全国（1978年～2023年）

空き家数及び空き家率の推移－全国（1978年～2023年）

総住宅数に占める空き家の割合（空き家率）は13・8％と2018年（13・6％）から0・2ポイント上昇した。さらに空き家数の推移をみると、これまで一貫して増加が続いており、1993年から2023年までの30年間で約2倍となった。

また空き家数のうち「賃貸・売却用及び二次的住宅を除く空き家」(*)は385万戸と2018年（349万戸）と比べて37万戸増加、総住宅数に占める割合は5・9％まで高まっている。

空き家率を都道府県別にみると、和歌山県と徳島県が21・2％ともっとも高く、次いで山梨県20・5％、鹿児島県20・4％、高知県20・3％、長野県20・0％となっている。東京都でも11・0％と増加傾向にある（都道府県別数値は次項掲載）。

本紙5月号「特集人口減社会」において2050年に日本総人口が1億人を割れるという統計数字を紹介したが、人口減とともに空き家問題も深刻化している。ただし住宅関連事業者にとってはビジネスチャンスでもある。中古住宅市場、リフォーム・リノベーション、二拠点生活などの需要を模索したい。

（＊）賃貸用の空き家、売却用の空き家及び二次的住宅以外の人が住んでいない住宅で、例えば、転勤・入院などのため居住世帯が長期にわたって不在の住宅や建て替えなどのために取り壊すことになっている住宅など（空き家の種類の判断が困難な住宅を含む）。

明日への提言

人材確保と技能向上に向けた施策実行

今年、3月16日に福井県にとって待ちに待った北陸新幹線が敦賀まで延伸し、福井から東京まで最短2時間51分で行けるようになり、ようやく日帰りも可能となりました。

福井県においては新幹線効果もあったとは思いますが、今年の上半期は仕事の受注も順調に推移してきました。しかし、円安による資材の高騰に歯止めがかからず、住宅の建築費が約1・5倍に上昇してきています。さらに燃料費、食品等、すべてにおいて値上がりが続き、生活に負担が掛かりマイホームを諦める人も少なくないと思われます。

このことは、住宅着工件数の大幅な減少にも表れています。そのため下半期には、我々内装業界も大きなダメージを受けることは避けられないと考えます。近年、内装工事の受注金額はわずかに上昇を見せてきていますが、満足のいく金額には達していないのが現状です。

こんな時こそ、日装連、各単組が一丸となって工事単価を上げていきたいものです。同時に、近年は少子化と若年層の職人離れが進んでいます。外国人技能実習生を受け入れ、対応されている企業も少なくないと思いますが、若年層への技能の継承ということを考えるとその二つを上手く両立していく必要があると考えます。

そのために当組合では、中高生を対象に積極的に出前授業を行っていく計画をしています。そこでは、まず内装工事を知り、興味を持っていただき、将来この業界で活躍する人材が増えてもらえるよう地道に活動を続けています。

最後に、世の中は日々変わっています。当組合では、技能者の技術向上のため、技能グランプリで受賞された近県の技術者の方を講師として、講習会を企画しています。さらに新しい分野への取り組みとしてカーラッピングの講習会も予定しております。

これからもさらなる技能向上に向け情報交換を密にし、新しい技術を柔軟に取り入れながら日々変わっていく時代に取り残されないよう、組合員一同前進していきたいと考えております。

福井県インテリア事業協同組合
理事長　浜本良一

主なニュース

2面 「日装連インテリアデコレーター社内検定」資格制度について
3面 社内検定認定制度とは
4面 日リ協コラム42 シリーズ アスベスト関連規制
5面 談話室　滋賀組合
8面 最前線探訪91 和歌山組合

itto［イット］

Find your best lace with "itto".
Start by selecting the lace at it and match every drapes.

"itto"でベストなレースを見つけよう。
まずレースを選び、すべてのドレープに合わせる。

株式会社川島織物セルコン
https://www.kawashimaselkon.co.jp
弊社ホームページの「お問い合わせ」よりメールにてご連絡ください。

川島織物セルコンは、エコ・ファースト企業に認定されました。

ショールーム showroom
東京ショールーム 〒135-0061 東京都江東区豊洲5-6-15 NBF豊洲ガーデンフロント6F TEL:03-5144-3980
大阪ショールーム 〒530-0011 大阪府大阪市北区大深町4-20 グランフロント大阪タワーA12F TEL:06-6733-1310
さいたまショールーム TEL.048-658-2312
名古屋ショールーム TEL.052-300-8473
京　都ショールーム TEL.075-330-0087
福　岡ショールーム TEL 092-452-8118

「日装連インテリアデコレーター社内検定」資格試験

今秋に第1回試験を実施

現内装士は 学科試験免除 事前講習受講無料

今年度より厚生労働大臣認定「日装連インテリアデコレーター社内検定制度」がスタートする。

日装連では、インテリア工事における企画設計力と施工管理能力、顧客接遇力の向上を目的として昭和57年に「日装連内装士認定制度」を創設、その後は同資格の信頼性を高めるため、厚生労働大臣が認定する「社内検定認定制度」の認定資格化を目指してきた。

「社内検定認定制度」とは、企業や団体がそこで働く労働者を対象に自主的に行っている検定制度（社内検定）のうち、一定の基準を満たしており、技能振興上奨励すべきと認めたものを厚生労働大臣が認定する制度である。いわば準国家資格ともいえる資格制度だ（3面記事参照）。

日装連は長年にわたり「日装連内装士認定制度」の認定資格化に取り組んできた。紆余曲折の末、昨年度末の3月27日に正式に認定されるにいたった。

この正式認定にともない、日装連では今年度から新資格「日装連インテリアデコレーター社内検定制度」の運用を開始する。現在は、日装連ID・教育資格委員会を中心に今秋の試験実施に向けて準備を進めているところである。

試験実施概要については近日中に決定・公表される予定だが、今号では試験実施までの大まかなスケジュールを紹介したい。

まず試験実施は秋ごろを予定している。実施方法としては学科試験と実技試験を別日で実施する。

また、それぞれの試験の実施前に事前講習会を行う。試験概要や学習のポイントなどを紹介するものだが、特に実技試験はボリュームが大きく本番前の準備が非常に大切になるため事前講習の受講は不可欠となる。

この事前講習を受け、本番の試験にのぞみ、合否判定ののちに合格者が決定する（スケジュールは右図参照）。

さて、新資格「日装連インテリアデコレーター社内検定制度」は、新規での受験に加えて、すでに「日装連内装士認定制度」における「日装連内装士」取得者による「日装連インテリアデコレーター」への移行にも対応する。

移行には改めて試験を受け合格する必要があるが、「日装連内装士」は移行措置として学科試験免除という優遇措置が取られる。また実技試験前の事前講習の受講料が無料となる。

移行措置は今年度から3年間（3回の試験実施内）。現在、全国で545名の「日装連内装士」がいるが、ぜひ移行措置期間に受験をおすすめしたい。

なお社内検定資格への移行を希望しない場合、現行の名称「内装士」は継続使用できる。

「日装連インテリアデコレーター社内検定」資格試験スケジュール

- 近日中　試験実施概要公表（日程他）
- ↓
- 事前講習会実施（学科試験）
- ↓
- 日装連インテリアデコレーター試験（学科試験）＊日装連内装士は免除
- ↓
- 事前講習会実施（実技試験）＊日装連内装士は無料
- ↓
- 日装連インテリアデコレーター試験（実技試験）
- ↓
- 合否判定
- ↓
- 合格発表

社内検定認定制度のロゴマーク

（1面より）**空き家率－全国、都道府県（2018年、2023年）**

（%）

都道府県	空き家率		賃貸・売却用及び二次的住宅を除く空き家率		都道府県	空き家率		賃貸・売却用及び二次的住宅を除く空き家率	
	2023年	2018年	2023年	2018年		2023年	2018年	2023年	2018年
北海道	15.6	13.5	5.6	5.6	京都府	13.1	12.8	6.2	6.1
青森県	16.7	15.0	9.3	7.7	大阪府	14.3	15.2	4.6	4.5
岩手県	17.3	16.1	9.3	8.7	兵庫県	13.8	13.4	6.2	5.7
宮城県	12.4	12.0	4.6	4.6	奈良県	14.6	14.1	7.7	7.4
秋田県	15.7	13.6	10.0	8.7	和歌山県	21.2	20.3	12.0	11.2
山形県	13.5	12.1	7.9	6.6	鳥取県	15.8	15.5	9.7	8.9
福島県	15.2	14.3	7.3	6.8	島根県	17.0	15.4	11.4	10.6
茨城県	14.1	14.8	6.7	5.9	岡山県	16.4	15.6	8.6	8.0
栃木県	16.9	17.3	6.6	6.2	広島県	15.8	15.1	7.8	8.0
群馬県	16.7	16.7	7.6	6.6	山口県	19.4	17.6	11.1	9.9
埼玉県	9.4	10.2	3.9	3.7	徳島県	21.2	19.5	12.2	10.3
千葉県	12.3	12.6	5.0	4.8	香川県	18.5	18.1	9.7	9.6
東京都	11.0	10.6	2.6	2.3	愛媛県	19.8	18.2	12.2	10.2
神奈川県	9.8	10.8	3.2	3.3	高知県	20.3	19.1	12.9	12.8
新潟県	15.3	14.7	7.6	6.5	福岡県	12.3	12.7	4.6	4.9
富山県	14.7	13.3	8.4	7.1	佐賀県	14.5	14.3	7.7	7.6
石川県	15.6	14.5	7.4	7.0	長崎県	17.3	15.4	9.9	8.7
福井県	15.5	13.8	8.4	7.3	熊本県	15.0	13.8	7.7	7.9
山梨県	20.5	21.3	8.7	8.7	大分県	19.1	16.8	9.3	8.4
長野県	20.0	19.6	8.9	8.4	宮崎県	16.3	15.4	9.9	9.1
岐阜県	16.0	15.6	8.0	7.1	鹿児島県	20.4	19.0	13.6	12.0
静岡県	16.6	16.4	5.9	5.1	沖縄県	9.3	10.4	4.0	4.1
愛知県	11.8	11.3	4.3	4.1					
三重県	16.4	15.2	9.5	9.1	全国	13.8	13.6	5.9	5.6
滋賀県	12.1	13.0	7.2	6.1					

Vertical Blind
アルペジオ

すらりと伸びるブラインドに、優しく差し込む自然光。
ルーバーを開くにつれて広がる風景と空間がもたらす開放感。
洗練も、癒しも、気分や時間に合わせて美しいひとときを。

2024.6.17 発売
同時発売 ロールスクリーン「ソフィー」

「ソフィー」「アルペジオ」を自分の
お部屋の写真でシミュレーション！
ニチベイ　ウィンドウシミュレーター

社内検定認定制度とは

「技能検定」との関係性は？

「社内検定認定制度」とは、個々の企業や団体が、そこで働く労働者（組合員）を対象に自主的に行っている検定制度（社内検定）のうち、一定の基準を満たしており技能振興上奨励すべきであると認めたものを厚生労働大臣が認定する制度だ。

社内検定には従業員の知識・技能の向上のほか、技能の見える化や、従業員のモチベーションアップ、対外的なイメージの向上など、さまざまなメリットがある。

その一方、似たような検定制度として「技能検定」がある。こちらは働くうえで身につける、または必要とされる技能の習得レベルを評価する国家検定制度である。内装仕上業関連では、壁装作業、プラスチック系床仕上げ工事作業、カーペット系床仕上げ工事作業、化粧フィルム工事作業などがある。

社内検定

最先端の技術、特有の技術をカバー

技能検定

業界の標準的な技術・技能が対象

この「技能検定」は、各業界の標準的な能力が対象となっているが、その一方で、最先端の現場技術やある企業に在籍している人だけに求められる技術など、技能検定がカバーしきれない技術・技能の分野は多く存在する。そうした技術・技能を企業や団体が自主的にカバーする資格制度として位置づけられているのが「社内検定認定制度」である。

内装仕上業の場合、施工技能については「技能検定」でカバーできるが、コーディネート提案、設計・プランニング、工程管理、予算管理、見積作成などの技能は対応できない。そうした分野の技能向上を目的とし、かつ資格取得による技能者の処遇改善を図ることが「社内検定認定制度」としての「日装連インテリアデコレーター社内検定制度」ということである。

日装連行事

7月
- 30日～8月1日【東京】登録内装仕上工事基幹技能者講習

8月
- 6日　登録基幹技能者試験・講習委員会

9月
- 27日　防炎・防火壁装講習会講師養成講習会東京会場
- 29日　登録基幹技能者試験・講習委員会

10月
- 4日　防炎・防火壁装講習会講師養成講習会福岡会場
- 11日　防炎・防火壁装講習会講師養成講習会大阪会場
- 16日～18日【大阪】登録内装仕上工事基幹技能者講習
- 25日　防炎・防火壁装講習会講師養成講習会仙台会場

11月
- 19日　常任理事会、第231回理事会、日装連理事・全国組合理事長会、講演会、懇親会
- 20日　青年部全国代表者会議
- 20日～22日　JAPANTEX2024

統一規格「リサイクルカーペット認定」を開始

グリーンウォッシュ対策も実施

日本リサイクルカーペット協会

日本リサイクルカーペット協会（近藤忠稚会長）は、リサイクルタイルカーペットの品質基準を定め、条件を満たす製品を認定する「リサイクルカーペット認定」制度を、7月1日より開始した。

認定マーク

日本リサイクルカーペット協会は「足もとから、はじめよう。」をスローガンに掲げ、リサイクルカーペットの普及を促進していくことを目的に2023年11月1日に設立した団体で、川島織物セルコン、サンゲツ、シンコールインテリア、スミノエ、田島ルーフィング、リファインバースなど約40社が加盟、主にタイルカーペットのリサイクルを実現することで循環型社会の形成を目指している。

タイルカーペットは年間約2500万平方メートル生産され、その8割に及ぶ約2000万平方メートルが張替え工事にともない廃棄されており、年間で廃棄されるタイルカーペットの総量は約10万トンと推計されている。タイルカーペットのリサイクルの取り組みは約20年前から行われており、同協会に参画する企業によりこれまでに累積で約6000万平方メートル（約30万トン）を水平循環リサイクルしている。この間メーカー各社がリサイクルカーペットを積極的に推進したことで、環境性能の高い製品が多数上市される一方、環境性能を比較する基準を求める声もでてきている。そこで同協会では統一規格として「リサイクルカーペット認定」制度を設けた。

スローガン「足もとから、はじめよう。」

「リサイクルカーペット認定」では、CFP（Carbon Footprint of Products）の明記やPCR材（Post-Consumer Recycle）の25%以上使用、素材毎に分離された原料を使用、そしてグリーンウォッシュを継続して防止することなどを基準とする。認定製品には認定マークを提供する。

なおグリーンウォッシュ対策として、同協会は利害関係のない第三者の有識者による「グリーンチェック委員会」を協会内に設置し、定期的な監査を実施する。「グリーンチェック委員会」では、リサイクルカーペット認定を取得した製品の生産量や素材分離した再生原料の購入量、再生原料の生産量と使用済みタイルカーペットの回収量などのデータの整合性を確認し認定製品の適格性を担保する。グリーンチェックで適格性が確認された製品は継続して「リサイクルカーペット認定」製品に認定される。

日装連のキャラクターマーク

日本室内装飾事業協同組合連合会

窓辺をかえる、明日がかわる。
TOSO

2024.07 New
ロールスクリーン / バーチカルブラインド

WITH_

WITH_ 壁紙 / WITH_ カーテン

シリーズ　アスベスト関連規制

難敵の「ケイ酸カルシウム板第1種」

アスベストレベル3建材の除去作業（事前調査含む）において、一番の難敵となるのが「ケイ酸カルシウム板第1種」である。

ケイ酸カルシウム板には第1種と第2種があり、第2種は鉄骨の耐火皮膜材などに使用される分厚くて軽いもの（厚み12～17ミリ）でレベル2の除去作業が必要となる。一方の第1種が内装ボードや天井材に使用される薄くて硬い板状のもの（厚み4～10ミリ）で、こちらがレベル3の除去作業が対象となる。

ただし「ケイ酸カルシウム板第1種」の場合は、レベル3建材といっても他のレベル3建材に比べて破砕時の石綿繊維の飛散性が高いため、レベル3の切断・粉砕がともなう除去作業で義務付けられる「湿潤」に加えて、「隔離養生（負圧は不要）」をすることが義務付けられている。また防護服・防塵マスクによる完全防備、HEPAフィルター付集塵機や真空掃除機の使用なども必要となる。つまり通常のレベル3建材よりも慎重な作業、そして「ケイ酸カルシウム板第1種」が使用されているかどうかを確認する事前調査（書面調査・目視調査）がより重要となるわけだ。

さて、慎重な事前調査が求められる「ケイ酸カルシウム板第1種」であるが、実は落とし穴が存在する。書面調査で設計図書を確認した際に、「スレート板」（大平板）と記載されているにもかかわらず、現地調査（目視調査）や撤去作業中に、それが「ケイ酸カルシウム板」だったことが発覚するというケースが頻発しているのだ。

		通常の除去	切断・粉砕時
レベル3建材	ケイ酸カルシウム板第１種	切断・粉砕等することなくそのまま建築物から取り外す	湿潤＋隔離養生（負圧不要）
	通常のレベル３建材		湿潤

これは設計図書では「スレート板」が指定されていても、現場の判断でより安価な「ケイ酸カルシウム板」に切り替えて施工しているケースが多いためである。

これが現地調査で判明したならいいが、すでに撤去作業がはじまってしまっている場合は、「湿潤」から「湿潤＋隔離養生」という対応に切り替えなくてはならなくなる。当然、費用も時間もかかることになってしまう。

こうした事態を避けるためには、現場調査において「スレート板」と「ケイ酸カルシウム板」を見分けることが重要となってくる。

その手軽な方法として推奨されているのが、下地探しのための検針棒を突き刺してみるというもの。検針棒を突き刺した際、「スレート板」は硬いため刺さらないが、「ケイ酸カルシウム板」は力を入れて刺すと針先が若干刺さり、手を離すと検針棒が自立するのだ。この他、小口の色（「スレート板」はグレー、「ケイ酸カルシウム板」は白色）で判別も可能だ。

建築図書で「スレート板」と表記されていたとしても、これらの手法で、一度確認しておくことをおすすめする。

新商号を「スミノエ インテリア プロダクツ」に変更

スミノエ

スミノエは、本紙6月号4面にて既報の通り、「株式会社SIPs」への商号変更を発表したが、SUMINOE GROUPインテリア事業の基幹会社としての位置付けが伝わりにくい面があると判断、またメーカーとしての意識をより明確にし、伝統を継承しながら分かりやすく親しみやすい商号を再考した結果、このほど新商号を「株式会社スミノエ インテリア プロダクツ」とすると発表した。

なお「スミノエ インテリア プロダクツ」の「プロダクツ（Products）」の複数形の「s」にはメーカーとしての製造と販売だけでなく、それに付随するトータルでのサービス向上を含めて「お客様に満足をお届けする」という想いが込められている。変更は2024年12月2日を予定。

日リ協コラム㊷

受注、利益、評判……現場調査ですべてが決まる！

リフォームを行おうとしているお客様は難敵かもしれません。

初めての訪問先のお客様は、私達の表情、態度など一挙手一投足を何気なく、そして注意深く観察し、発する言葉や知識度、理解度、品格までも自身の計りで判断しています。そして、こちらに対して何ら反応することなく言葉にも出さず微笑むことで、「一応、工事プランと見積りはしてもらおう」として我々工事業者を「お試し」することになり、実際の現場調査やプラン作成に進みます。その後、提出物が手元に届くまでの期間は短いかあるいは待たされるのか、プランの内容は自分のオーダーや要望に適っているか、見積書は理解できるか、最後に金額は妥当と思えるものか等を関心深く目を通して、「この業者さんに頼もう」とか、「やっぱりダメだ」という判断に至ります。

この流れから分かることは、我々が工事を受注できるか逸注してしまうかは、見積金額ではなく、むしろ相談に応じた人物の人間性であったり、お客様のちょっとした一言や態度を見逃すことなく要望の本質を理解したプランであったり、「このリフォームで希望と理想を叶えてもらいたい」という心持ちで作成する資料類であったかという要素が極めて大きいということです。

逆を言えば、これらが欠けていれば、いくら格安の見積りであっても工事依頼はしてもらえず、少し高額でも信頼できる事業者に安心して任せたいとなるものです。これはリフォーム経験のある消費者アンケートでも「人柄で発注先を決めた」が大多数であることが証明しているところです。

さて、お客様宅への初回訪問で大切なことと言えば、①笑顔で丁寧な挨拶、②落ち着きある傾聴姿勢、③住まいの諸課題の洗い出しをお客様と共有、などが挙げられます。

他にも重要なポイントはありますが、特に③の「お客様と同じ方向」を向いての話し合いは大切です。お客様の期待に副う、またはそれを超えるリフォームを行うには御用聞きで済むものではありません。例えば「いつも転んでしまう。手すりを取り付けて欲しい」と言われた時、転倒防止という課題について話し合いのうえ状況把握をすることで、むしろ手すり取り付けよりも床材を滑らない材質に変える方が効果的であるかもしれません。また高齢で高血圧、高脂血症、高血糖などの持病を持たれていることが会話の中で判明したら、断熱内窓の取り付けや床・壁への断熱材充填などの寒さ対策や、万一の脳梗塞、心筋梗塞発症への対応策（寝室の移動、緊急通報装置他）の追加提案も可能になります。

こうしたプライバシーに関わる掘り下げた話し合いができるためには、初対面でありながらも、間もなく互いが信頼関係を築けることが前提であり、それには笑顔、丁重な態度、傾聴姿勢などが欠かせないものと思います。

接客技法や相談技術はリフォーム会社ごとにさまざまに研究され、ロールプレイングでのトレーニングも行われています。

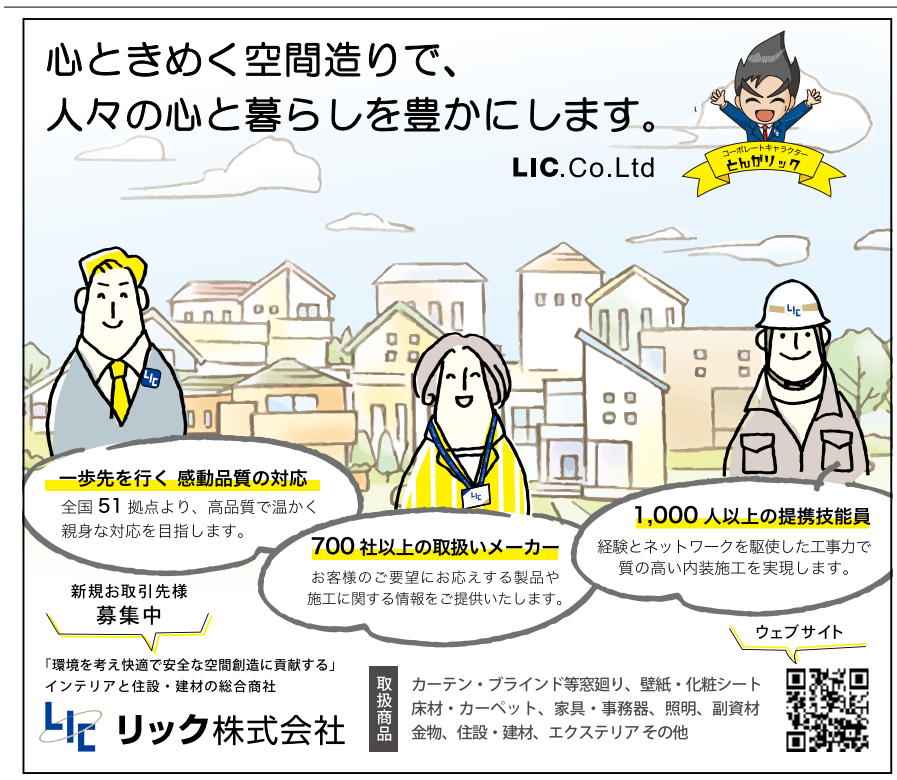
日リ協会合後の懇親会などで他社の取り組みを聞いていただき、ぜひ自社の営業活動に活かしてください。ご登録をお待ちしています。

不用意な発言に要注意！

会話の中で知らないうちにお客様が気分を害することがあります。表情が変わったり無口になったりしたら、自分の発言を振り返ってみましょう。お奨めは、良いポイントを見つけ出すことです。

◇悪い例：古い家ですね。内装はかなりボロボロですね。狭い部屋ですね。

◆良い例：立派な柱ですね。大きなお庭ですね。かわいい飾りですね。



〈組合員リフォーム事業の支援部門〉

ご登録お待ちしています！

＊登録には建設業許可並びに建築施工管理技士又は建築士免許が必須要件となっております

国土交通大臣登録「住宅リフォーム事業者団体」

お問い合わせは　事務局まで

一般社団法人 日装連リフォーム推進協議会（略称：日リ協）

https://www.nichirikyo.com

TEL：0120-970-133　FAX：03-6721-5389　E-mail：info@nichirikyo.com

業界情報アラカルト

グラフィックタイルカーペット「GXシリーズ」クッションフロア「SHEET COLLECTION CF」新発売

東リ

東リは、グラフィックタイルカーペット「GXシリーズ」、およびクッションフロア「SHEET COLLECTION CF」の新作を7月25日に発売する。

「GXシリーズ」は高意匠のタイルカーペットシリーズとして2000年に発売して以降、オフィスをはじめ商業施設、宿泊施設、教育施設、さらに住宅に至るまで多くの施設で活用されている。

新「GXシリーズ」では、「Japan Design×心地よさの追求」を開発コンセプトに、自社紡糸を活用した繊細な色使いや独自の打ち抜き制御技術を用いたデザイン性の高い新商品を投入、またトレンドにマッチした貼り合わせ可能な柄やシームレスな大柄など意匠や質感にこだわった商品を拡充した。

総アイテム数は40柄237アイテム（新柄9柄、新色84アイテム）。

また「SHEET COLLECTION CF」はトレンドを反映したデザインをはじめ、抗ウイルス性能（SIAA登録）、抗菌、防カビ性能など衛生面にも配慮した「CFシート-H」、「CFシート-SD」、「CFシート-PNW」、「アンパンマンクッションフロア」の4シリーズのクッションフロアを収録する。その中でも「CFシート-PNW」は、ノーワックス機能に加えて、ペットの防滑性や耐傷つき性、臭いにも配慮したワンランク上の機能性クッションフロアとなっている。

サンプル帳の巻頭では、カラーインデックスや特長、インテリアスタイルの提案を掲載することで選びやすさも向上している。

収録点数は計186アイテム（CFシート-H・100アイテム、CFシート-SD・10アイテム、CFシートPNW・75アイテム、アンパンマンクッションフロア・1アイテム）。

GX シリーズ

SHEET COLLECTION CF

談話室

コロナのおかげかも

滋賀組合理事長　**中山 和重**

私が理事長になったのが2019年。理事も若返り、「ゴルフコンペを復活させましょう」という声が上りました。

私は過去に経験はあったものの、約20年間クラブを握っていない状態で余りいい返事をしなかったのですが、前理事長もお好きとのことで渋々参加する羽目になりました。もちろん結果は下の方で、まあ年に1回くらいならこれでもいいかと思っていました。

そして2020年になり新型コロナウイルスが蔓延、外出もままならない時代がやってきました。

そんな時、地元の同級生から「もう一回、ゴルフしろよ」と言われました。コロナ禍では、「ゴルフは大丈夫」と言われていたこともあり、まあ暇つぶしになるかなという安易な気持ちと、60歳を前にして何も運動もしていなかったこともあり、いい機会だし、クラブも新調して、ちょっとずつまた始めることにしました。

それからというもの、風の噂で聞いたらしくあちこちの友人・親戚・大学の同級生から「行こう行こう」の連絡が入り、どれも断り切れなくて行くはめに（笑）。

そうなると前述の同級生たちから、「せっかくなら遠征に行こう」と誘われ、元来旅好きな私としてはそれも断る理由がなく、あちこちの名門ゴルフコースに遠征に行くように。1年前までクラブも握らなかった人間が、失礼ながら全国の名門コースを100前後のスコアで回るようになりました。北は小樽、恵庭、ニドム、ノースカントリーから川奈、サイプレス、花屋敷と来て、フェニックス、熊本空港、鹿児島高牧、そして沖縄では琉球、喜瀬かねひで等、現在でもトーナメントコースとして使われているようなゴルフ場を約3年かけて回って来ました。もちろんタイ・バンコクへの初めての海外遠征にも連れて行かれました。北海道ではコース内で熊にも遭遇したし（もちろん途中で終了）、バンコクではワニにも出会えて、なかなかできないスリリングな体験もできました。

ご褒美と言っていいのか、コロナ禍が少し収まった2021年秋に組合のゴルフコンペを再開すると、ダブルペリアの恩恵もあり、何と優勝することが出来ました。

今現在はスコアもほぼ落ち着いて、人に迷惑を掛けない程度では回れているので、遠征は少し控えて、月1回会社から5分の瀬田カントリーで友人たちと楽しく回っています。

（中山和重）

「WITH_ 」コンセプトにロールスクリーン・バーチカル新発売

トーソー

トーソーは、壁紙やカーテンなどのインテリアになじみやすいラインナップを追求した新たなロールスクリーンとバーチカルブラインドを、このほど新発売した。

新製品のコンセプトは「WITH 」。「WITH 壁紙」として「ルノプレーン」「ウォルカ」「ストネ」など壁紙と合わせやすいプレーンなスクリーンを、「WITH -カーテン」として「ルノファブ」「ミイファ」「クラリッサ」などカーテンのような柔らかな質感が特徴のスクリーンを展開する。

この他、遮熱機能やUVカット機能を有したスクリーンを追加した他、バイオ由来の糸を使用した環境にやさしい「ルノプレーンバイオ」、20柄を追加したデザインシリーズ「マイテックシーズ」をラインナップ、メカカラーにも壁紙や建材と合わせやすいグレージュとブラックを追加した。

また同時に、スマートフォン操作ができる「電動ロールスクリーン」を新発売した。

「スマホ操作オプション」対応製品は電動ロールスクリーン「マイテックAT」、電動ローマンシェード「リベルタライト」、電動カーテンレール「プログレス」。操作に必要なものはスマートフォンとWIFI環境のみ。専用アプリの「TOSO Connect」をダウンロードすることで、製品の設定や開閉操作を行うことができる。

▲壁紙、カーテンに合わせやすいシリーズ
◀スマートフォン操作に対応

共通コンセプトで カーテン「MADORY」、クッションフロア「Ponleum」発売

シンコールインテリア

シンコールインテリアは、「空間づくりに、楽しさと自分らしさを〝ON〟」という共通コンセプトのもとに、ワンプライスカーテンコレクション「MADORY」、および住宅用クッションフロア「Ponleum」を新発売した。

「MADORY」は、「生地を選ぶ」「スタイルを選ぶ」「タッセルを選ぶ」の3ステップで簡単にカーテン選びができ、またドレープ・シアーそれぞれについて同一価格という選びやすさを追求したシリーズ。巻頭特集では、「ドレープ・遮光・シアー」の3種類をクローズアップしたスタイリングを提案、リラックスして過ごしたい、光を気にせず集中したい、室内外を緩やかに仕切りたいなど、暮らしに合わせたインテリアをイメージしやすい施工例写真で紹介している。

一方の「Ponleum」は暮らしのニーズに合わせた機能性や豊富なデザインから床材選びができる住宅用クッションフロアのカタログ。巻頭特集では、各種機能を項目別に紹介する「機能性紹介」、5つの色調ごとにおすすめの空間写真を紹介する「床色から選ぶ空間コーディネート」などの特集ページを設けている。

MADORY

Ponleum

北から南から

日装連単組レポート

Jun. 2024 6

北海道ブロック

北海道

☆5日　日装連常任理事会、第228回理事会、第58回通常総会、懇親会を開催。

4日　理事会案内FAX送信。

27日　理事会開催。出席者16名（オブザーバー2名含む）。

東北ブロック

青森

3日　技能検定委員打合せ会議。検定委員4名出席。

6日　青森県技能士会総会・懇親会に対馬理事長が出席。

17日　対馬理事長と事務局にて事業運営打合せ。

岩手

3日　第1回理事会開催。堀口理事長併せて5名、事務局が出席。

26日　上野株式会社テクニカルフェア2024東北6工祭に堀口理事長、徳田副理事長が参加。

宮城

5～7日　登録内装仕上工事基幹技能者講習会仙台会場。当組合関連3名参加。

11、12日　プラスチック系床仕上げ技能検定講習会。1級11名、2級2名が受講。

14日　宮城県中小企業団体中央会来所。補助金説明、当組合からの質問事項について説明いただく。事務局が対応。

17日　化粧フィルム工事技能検定講習会。1級3名が受講。

秋田

13日　秋田県中小企業団体中央会通常総会に中村理事長が出席。

25日　技能検定トライアル。床仕上げ3名が参加。

山形

6日　技能検定受検者向けトライアル案内送付。

13日　山形県中小企業団体中央会令和6年度通常総会に青柳事務員が出席。

19日　令和6年度中小企業労働事情実態調査について。県中央会より依頼にて組合員25社に送付。

福島

5日　技能検定検定委員打ち合わせ会議。滝田検定委員、落合堂検定委員、本田検定委員が出席。

6日　福島県中小企業団体中央会令和6年度通常総会に鈴木理事が出席。

同日　福島県中小企業団体中央会組合功労者表彰式。表彰者・鈴木基修氏。

13日　日リ協令和6年度通常総会・懇親会に名畑理事長が出席。

28日　ものづくり体験教室ものづくりマイスター打ち合わせ会議。福島県職業能力開発協会、角田専務理事、藪内マイスター、事務局が出席。

関東ブロック

茨城

7日　茨城県職業能力開発協会令和6年度前期技能検定委員研修会ならびに合同委員会。事務局山口氏が出席。床プラスチック工事1級3名受験。7月30日床プラスチック工事検定。

14日　役員会議開催。白田理事長、小野瀬専務理事、事務局山口氏が出席。

栃木

6日　上田理事長及び事務局とにおいて令和6年5月の組合収支状況及びラベル発行・売上状況の確認・打ち合わせを実施。

7日　栃木県技能士会連合会第58回理事会。上田理事長が出席。

13日　第2回青年部会議。

14日　関本副理事長及び事務局にて組合創立50周年記念式典の出席及び記念誌寄稿依頼の為、栃木県中小企業団体中央会、栃木県職業能力開発協会・栃木県庁を訪問。

19日　角田理事長及び事務局とにおいて創立50周年記念行事における贈答品の検討を実施。

21日　令和6年度技能検定試験トライアル（7月6日予定）の打合せ実施。

25日　ホテルニューイタヤと創立50周年記念事業における会場の打合せ実施。

群馬

2日　職業訓練法人前橋職業訓練協会（賛助会員）理事会及び通常総会に渡邉理事長が出席。

4日　群装協三役会開催。渡邉理事長、久保田副理事長、都丸副理事長、高橋副理事長、倉持副理事長、小澤専務理事が出席。

同日　令和6年度前期技能検定委員会議。出席者・壁装、化粧フイルム、床仕上げ各検定委員。

6日　群装協三役会・6月度理事会。出席者・渡邉理事長他15名、事務局、Zoom出席者5名。

12日　群馬県中小企業団体青年協議会理事会に久保田將嗣理事が出席。

14日　群装協青年部会議。青年部員9名、倉持副理事長、宮田理事が出席。

23日　重歩行長尺シート施工講習会。緑埜理事、早川氏、倉持副理事長、内田理事が出席。参加者7名。

26日　群装協第37回オンライン講習会期間限定YouTube配信。期間・26日～7月14日。テーマ「魅せます！プロの床道具！とゴミ袋のつくりかた」。6月23日重歩行長尺シート施工講習会より第1段。

同日　（一社）日本内装仕上技能士会連合会正副リモート会議。内田理事（群馬県内装仕上技能士会会長）が出席。

28日　群装協第11回ボウリング大会・懇親会（希望者）。ボウリング・組合員、賛助会員計78名、見学5名。懇親会・組合員、賛助会員、事務局計27名。

埼玉

6日　埼玉県中小企業団体中央会中央支部幹事会に大附理事長が出席。

10日　創立50周年記念事業打合せのため大附理事長、渡邉副理事長、本木副理事長、出浦専務理事、梅木青年部会長が埼玉県庁を訪問し県の担当者と面談、埼玉県中小企業団体中央会石田部長同行。

同日　技能検定実技試験実施にかかわる説明会。大附理事長、事務局がZoom参加。

11日　創立50周年実行委員会。大附理事長嶋村副理事長渡邉副理事長小池副理事長、本木副理事長出浦専務理事が出席。

同日　新旧役員歓送迎会。新旧役員、事務局総勢23名が出席。

14日　創立50周年事業部会（渡邉部会長・本木副部会長）、創立50周年記念誌部会（嶋村部会長・間山副部会長）。出席者・各部会員。オブザーバー大附理事長、出浦50周年実行委員長。

同日　ボウリング大会及び懇親会。組合員、賛助会員、事務局20名参加。

17日　令和6年度前期技能検定第2回実技試験準備講習会。壁装1級5名、2級2名が受講。

同日　埼玉県中小企業団体中央会青年中央会第49回通常総会UABフォーラム及び懇親会。本木副理事長、岡田勝氏、高橋徳寿氏が出席。

21日　青年部役員会（Zoom併用）。会長、副会長、各委員会委員長が出席。

27日　令和6年度前期技能検定第2回実技試験準備講習会。P系床1級3名、2級2名、化粧フィルム1級2名が受講。

同日　大附理事長組合事務所執務。

千葉

4日　令和6年度東金高等技術専門校展示装飾（床仕上げ）実習。2年生長尺塩ビシート。講師・設楽勝之氏（㈲中央商興代表）。

同日　令和6年度専門委員会（千葉県中小企業団体中央会）。理事長が出席。

15日　技能実技講習会（プラスチック系床仕上げ、表装（クロス）、化粧フィルム）3種同時開催。講師・菅沼氏、志賀氏、太田氏、鈴木氏、手伝い・藤間氏、石丸氏、川村氏、南氏、上野氏、林氏、川合氏。参加者24名（生徒含む）。組合会員と共に、東金高等技術専門校、千葉県立市川工業高等学校の生徒さんたちの体験学習を実施。お手伝いのボランティア、材料の無償提供・リック㈱様、東リ㈱様から床材、リリカラ㈱様からクロス材。

25日　第68回通常総会（千葉県中小企業団体中央会）。理事長が出席。

28日　職業能力開発協会よりマイスター派遣課外授業。場所・千葉県立市川工業高等学校建築科。講師・太田和男氏、菅沼金吾氏、川村賢司氏。

東京

4日　広報委員会・環境研究会合同会議。委員長、環境研究会会長代行ほか委員3名、事務局3名が出席。

10日　流通研究会。会長、会員6名、事務局1名が出席。

11日　東装協ゴルフクラブ第10回記念ゴルフ大会。クラブ会員6組22名が参加。

12日　正・副理事長会。理事長、副理事長3名、事務局2名が出席。

同日　7月定例理事会。理事14名、監事2名参加。

19日　第175回防火壁装・防炎業務講習会（再講習・新規）。講師・元事務局早川氏。再講習57社70名、新規17社17名、合計74社87名が受講。

26日　工事研究会ランチミーティング。理事長、工事研究会会長ほか委員2名、事務局1名が参加。

三多摩

17日　企画委員会開催。委員4名、他2名が出席。

19日　理事会開催。理事13名、監事1名が出席。

神奈川

3日　令和6年度防火壁装講習会（臨時・新規）。講師・渡邊専務理事。新規取得1名が受講。

11日　令和6年度防火壁装講習会（臨時・新規）。講師・渡邊専務理事。新規取得1名が受講。

同日　令和6年度防火壁装講習会（臨時・新規）。講師・渡邊専務理事。新規取得1名が受講。

12日　県団体中央会第1回労働委員会。

19日　令和6年度技能検定内装仕上施工プラスチック系技能検定トライアル及び技術講習。出席・1級7名、2級2名、協力委員4名。

20日　関東自動車共済協同組合通常総代会及び懇親会。渡邊専務理事出席。

24日　令和6年度防火壁装講習会（臨時・新規）。講師・渡邊専務理事。新規取得1名が受講。

山梨

3日　全国技能士会連合会令和6年度第1回通常理事会に桜井理事長が出席。

7日　全国技能士会連合会技能の振興及び2028年技能五輪国際大会の招致に関する国会議員勉強会。桜井理事長が出席。

22日　令和6年度技能検定実技試験壁装作業。検定委員・大野理事。壁装作業1級3名、2級2名受検。

26日　全国技能士会連合会令和6年度定時総会に桜井理事長が出席。

北信越ブロック

☆6日　日装連北信越ブロック理事長会議開催。

新潟

3日　建専連総会。優秀施工者表彰受賞・平林武志氏（㈱トキワインテリア）。坪谷理事長が出席。

7日　中央会総会・セミナーに坪谷理事長が参加。

10日　日装連情報・流通委員会。坪谷理事長が出席。

18日　和歌山県組合50周年記念式典に坪谷理事長が出席。

23日　表装壁装技能検定。当組合員受検者・1級3名、2級2名。

24日　建専連打合せに坪谷理事長が出席。

富山

10日　基礎級カーテン工事技能検定（受験者1名）。宮井理事が出席。検定委員・福崎氏。

17日　忠孝会講演会に川西副理事長が出席。

19日　創立50周年記念式典打ち合わせ（第8回）。平岡実行委員長、小倉理事長ほか3名参加。

26日　創立50周年記念に関する出席と記念誌の寄稿文のお願い挨拶。関係団体（5社）。平岡実行委員長、小倉理事長が出席。

石川

13日　日リ協令和6年度通常総会・懇親会に宮本理事相談役が出席。

同日　石川県建設産業連合会理事会・通常総会及び講演会に宮理事長が出席。

15日　令和6年度前期技能検定試験トライアル。壁装15名、プラ床2名、化粧フィルム1名が受講。協力者】工事部会・石川県内装仕上技能士会15名、

16日　令和6年度前期技能検定実技試験。壁装16名、プラ床2名、化粧フィルム1名受検。【協力者】工事部会・石川県内装仕上技能士会20名。

19日　石川県中小企業団体中央会令和6年度表彰式・第69回通常総会。宮理事長、坂本監事が出席。表彰者・北村理事（石川県知事表彰）、坂本監事（中央会会長表彰）。

福井

3日　高校Zoomオンライン講座「福井の産業」事前シュミレーション。浜本理事長、福井県教育庁高校教育課春貴様、事務局員が出席。

4日　高校Zoomオンライン講座「福井の産業」。浜本理事長、県内職業系高校1年生約330名参加。

12日　青年中央会（UBA）大交流会。藤井部長、上坂副部長が出席。

14日　前期技能検定トライアル。受講生・壁装1級2名、2級3名、プラ床1級2名。

22日　石綿作業従事者特別教育。講師・浜本理事長。受講生6名。

24日　第2回UBAコネクション委員会。藤井部長が出席。

27日　第1回定例役員会。理事長、上坂副理事長、元山副理事長、渡辺専務理事他、8名が出席。

中部ブロック

岐阜

3日　令和6年度前期技能検定委員会議。荻野首席検定委員、栗田検定委員、事務局出席。内容・プラスチック系床仕上げ、化粧フィルム。4日、栗田検定委員壁装作業派遣の為出席。

17日　三装協創立50周年記念式典に虫賀理事長、江口副理事長が出席。

18日　2024年「未来の技能者育成事業」体験授業。場所・郡上市立郡上東中学校。今井委員、小石委員を指導者として派遣。内容・1～3年生が職業講話、制作実演、体験活動後ものづくりマイスターと交流。

20日　岐阜県技能士会連合会理事会・総会に荻野理事が出席。

25日　岐阜県建設関連業団体部会定会に虫賀理事長が出席。

静岡

7日　建産国保静岡支部通常総会。事務局縣氏が出席。

同日　日装連情報・流通委員会に鷹尾理事長が出席。

13日　日リ協通常総会。鷹尾理事長、遠藤副理事長が出席。

17日　三重県組合創立50周年記念式典に鷹尾理事長、遠藤副理事長、小林副理事長が出席。

18日　和歌山県組合創立50周年記念式典へ鷹尾理事長が出席。

25日　静岡県中小企業団体中央会の通常総会へ鷹尾理事長が出席。

愛知

1日　技能検定実技トライアル。壁装1級17名、2級8名、プラスチック1級2名、2級3名が受講。

6日　愛知県中小企業団体中央会理事会・総会に鈴木理事長が出席。

同日　大村秀章政経セミナーに鈴木理事長が出席。

同日　ID会会計監査。ID会平岩幹事による監査を実施。

同日　ID会総会。出席者19名（内委任状12名）。

7日　愛装協青年部会定時総会。出席者20名（内委任状5名）。

10日　日装連情報・流通委員会。鈴木理事長出席。

11日　第390回理事・役員会。

長野組合 23日技能検定トライアル

同日　愛装協第3回総代会。
17日　三重組合創立50周年記念式典。鈴木理事長以下3名が出席。
18日　和歌山組合創立50周年記念式典に鈴木理事長が出席。
20日　愛知県内装仕上げ技能推進協議会会計監査。推進協議会塚田幹事による監査を実施。
同日　愛知県内装仕上げ技能推進協議会総会。出席者8名。

三重

3日　第358回理事会開催。理事7名、監事1名、事務局1名計9名が出席。
14日　三役会開催。
17日　第50回通常総会&第359回理事会開催。定款第40条の規定より、書面による議決権及び選挙権の行使への対応に。
同日　創立50周年記念式典・祝賀会開催。
24日　技能検定トライアル。受講者6名。

近畿ブロック

滋賀

5日　技能検定委員合同会議。葛畑理事が出席。
13日　第2回理事会開催。
14日　第69回滋賀県中小企業団体中央会通常総会。理事長が出席。
18日　和歌山県組合創立50周年記念式典・祝賀会。理事長が出席。
27日　ボランティア現地打合せ。理事長、葛畑理事、岩根理事が出席。

京都

9日　技能検定勉強会（プラ床・壁装作業化粧フィルム工事作業合同）。
14日　理事会開催。
同日　通常総会開催。
16日　技能検定勉強会（プラ床・化粧フィルム工事作業トライアル）。
17日　京都ものづくりフェア2024第1回実行委員会。白石理事長が出席。
18日　和歌山組合創立50周年記念式典・祝賀会。白石理事長が出席。
23日　技能検定勉強会（壁装作業トライアル）。
30日　技能検定実技試験（プラ床・化粧フィルム）。植松理事、林理事が出席。

大阪

7日　令和6年度技能検定委員打合せ会（主催・大阪府職業能力開発協会）。林田専務理事、大家（前）専務理事が出席。
同日　令和6年度技能検定委員打合せ会（主催・大阪組合）。江澤首席検定委員、森本首席検定委員他が参加。検定実施4団体の検定委員長、運営責任者による運営調整会議。
12日　青年部会定例会。部会員19名が参加。
13日　日リ協総会。鈴木理事長、大石副理事長、小坂田理事（顧問）が出席。
17日　大阪府職業能力開発協会。鈴木理事長、林田専務理事が出席。
18日　和歌山組合創立50周年記念。鈴木理事長、大石副理事長が出席。
26日　大阪府中小企業団体中央会総会。鈴木理事長、大石副理事長が出席。
29日　令和6年度技能検定化粧フィルム工事作業実技試験トライアル。9名が受講、講師・関係者8名が参加。
31日　令和6年度技能検定化粧フィルム工事作業実技試験トライアル。9名が受講、講師・関係者8名が参加。

兵庫

7日　青年部主催勉強会。27名が出席。建災防兵庫支部・建設現場における安全講習。社会保険労務士松本氏・建設業における2024年問題について。
同日　講習会懇親会。
14日　三役会開催。新年度組合組織検討。
18日　和歌山組合50周年記念式。青木理事長、三宮副理事長が出席。
21日　能力開発協会令和6年技能フェスタ打合せ会出席。

奈良

7日　奈良県中小企業団体中央会第69回通常総会に城野副理事長が出席。
12日　理事会を開催。安田理事長、城野副理事長、松下副理事長、山口専務理事、藤井理事、池田理事、播理事、高田理事、乾理事、古川事務局が出席。
18日　和歌山県組合50周年記念式典に前乾理事長が出席。
19日　三役会議開催。

和歌山

3日　令和6年度前期技能検定実技試験実施打合せ会議。谷本専務理事が出席。

中国ブロック

鳥取

13日　日リ協令和6年度通常総会並びに研修会、懇親会に杉内理事長、清水副理事長が出席。
19日　鳥取県中小企業団体中央会通常総会に杉内理事長が出席。
28日　第2回青年委員会開催。7名が出席。

しまね

17日　島根県職業能力開発協会理事会及び通常総会に三島理事長が出席。
19日　東部支部役員会開催。
同日　島根県火災共済協同組合通常総代会及び代理所会議。事務局が出席。
22日　2024年度前期技能検定実技トライアル。壁装1級2名、2級5名、プラスチック系床1級1名、2級2名受講。
同日　青年部第34回通常総会、懇親会開催。
25日　島根県中小企業団体中央会令和6年度通常総会並びに永年勤続表彰式。三島理事長が出席。
29日　2024年度前期技能検定試験。壁装1級2名、2級5名、プラスチック系床1級1名、2級2名受検。

岡山

3日　「第51回通常総会および懇親会」開催、すべての議案が承認された。新理事長に「㈱さわや」の澤田昌浩氏が就任。懇親会では、賛助会員含め46名が出席、和やかに閉会した。
5日　職業能力開発協会の「第94回理事会と第47回総会」に高田副理事長が出席。
8日　トライアル講習を実施。指導員のもと、15名が受講。
17日　中央会の「第69回総会」に監事として高田副理事長が出席。
21日　翌日の技能検定会場設営の為、ポリテクセンター岡山にて前日準備。
22日　技能検定（実技）を実施。16名が受検。

四国ブロック

徳島

12日　令和6年度徳島県中小企業団体中央会通常総会に織原理事長が出席。
17～19日　襖・障子張替講習会。田村専務理事他が出席。
18日　香川組合創立50周年記念式典に織原理事長他が出席。
25日　令和6年度徳島県能力開発協会理事会・通常総会。織原理事長が出席。

香川

11日　技能検定実技試験水準調整会議。検定委員4名が出席。

愛媛

3日　技能検定水準調整会議、研修会。武智専務理事（主席）、西岡理事（主席）、中村理事（主席）が出席。
10日　愛媛県職業能力開発協会第50回理事会、45回通常総会、愛媛県技能士会第49回理事会、第46回通常総会。須川理事長が出席。
14日　愛媛県中小企業団体中央会トップセミナーに須川理事長が出席。
同日　愛媛県中小企業団体中央会通常総会に須川理事長が出席。
15日　技能検定トライアル準備。藤井副理事長（検定資格委員会委員長）他11名が参加。
16日　技能検定トライアル。壁装1級6名、2級3名、化粧フィルム1級2名が受講。
17日　愛媛県火災共済協同組合総代会、表彰式、懇親会。永居副理事長出席。
同日（公団）愛媛県建築士会式典・懇親会に中村理事が出席。
18日　香川組合50周年記念式典、祝賀会。須川理事長、永居副理事長が出席。
24日　愛媛県建設産業団体連合会第39回通常総会に須川理事長が出席。
同日　愛媛県建設産業団体暴力追放対策協議会第37回通常総会に須川理事長が出席。
29日　技能検定（実技）試験準備。藤井副理事長（検定員／検定資格委員会委員長）他9名が出席。
30日　技能検定（実技）試験。壁装1級7名、2級3名、化粧フィルム1級2名、床プラ1級1名が受検。（検定員他）藤井副理事長（検定員／検定資格委員会委員長）他12名。

九州ブロック

福岡

3日　福岡県中小企業団体中央会へ月次情報連絡票（5月分）提出。
4日　福岡県職業能力開発協会第1回理事会に村上前理事長が出席。
5日　福岡県職業能力開発協会による技能検定水準調整会議開催（内装仕上げ関係・壁装）。各作業項目の検定委員と事務局が出席。
同日　博多法人会定時総会。欠席で委任状提出。
6日　福岡県中小企業団体中央会第69回通常総会に松山理事長が出席。
7日　福岡地区職業訓練センター通常総会。欠席で委任状提出。
同日　総会議事録、理事会議事録、法務局提出書類作成。
12日　福岡県中小企業団体中央会青年部連絡協議会通常総会。福装協青年部会長和田孝啓理事が出席。
同日　日リ協第5回通常総会。福岡組合からは和田日リ協理事が出席。
14日　技能検定トライアル。壁装、プラスチック系床、カーペット系床、化粧フィルムの4作業項目別に同時開催。受講者31名。
17日　福岡県職業能力開発協会通常総会第45回通常総会。松山理事長と村上前理事長が出席。
19日　立川ブラインド展示会（福岡国際会議場）、アスワン展示会（福岡支店SR）を視察訪問。訪問者・松山理事長、村上前理事長、平田専務理事。
20日　福岡県火災共済協同組合通常総会。欠席で委任状提出。
26日　博多印刷と60周年記念誌打合せ。

佐賀

4日　古川総合印刷・事務局記念誌打合せ。
13日　建設新聞・事務局記念誌打合せ。
14日　中央会・事務局打合せ。
17日　第2回理事会開催。
21日　佐賀県職業能力開発協会より技能検定トライアルの件で来訪。

長崎

11日　青年部長崎支部評議委員会を開催。
13日　第2回理事会を開催。理事6名が出席。
14日　中央会青年部正副直前会長会議に小室会長が出席。
17日　青年部県北支部評議委員会を開催。
25日　長崎県火災共済協同組合第59回通常総代会に事務局が出席。
28日　組合創立50周年記念誌を発行。

熊本

4日　熊本県技能士会連合会技能フェア出展団体会議。事務局が出席。
同日　技能検定水準調整会議。熊装協より4名出席。
10日　熊本県技能士会連合会理事会に中野相談役が出席。
11日　熊本県技能士会連合会みらいの技能士育成事業打ち合わせ。丹波理事長、技能士会専務理事、熊装協事務局が出席。
15日　表具技能向上練習会。立石専務理事、事務局が出席。
17日　熊本県建設専門工事業部会通常総会に丹波理事長が出席。
19日　熊本市職業訓練協会通常総会懇親会。丹波理事長が出席。
20日　三役会・理事会。理事11名、事務局が出席。
24日　熊装協内装士会会計監査。鶴田会長、中野代表幹事、丹波監事出席。
25日　熊本市職業訓練センター理事会・通常総会・懇親会。中野相談役、丹波理事長が出席。
26日　熊本県建築協会安全大会。熊装協より8名が出席。
27日　熊本県技能士会連合会通常総会・懇親会。中野相談役、丹波理事長、立石専務理事、井村理事が出席。

大分

1日　HP更新。
4日　令和6年度前期技能検定水準会議開催（プラ系床仕上げ作業・カーペット系床仕上げ作業・壁装作業）。技能検定委員7名（後藤氏・和田氏・指原氏・荒川氏・坂本氏・首藤氏・山本氏）が出席。
12日　成良理事長・事務局業務打合せ。
24日　組合創立50周年記念品を組合員に発送。

沖縄ブロック

沖縄

10日　令和6年度第1回臨時理事会を開催。理事本人出席9名。
13～14日　仲島進功理事長が福岡組合主催各検定トライアルの視察。

宮崎

4日　県職業能力開発協会第46回通常総会に松本理事長が出席。
同日　会計帳簿・書類等点検確認。松本理事長出席。
11日　新三役会議。中村副理事長他4名が出席。
15日　第51回通常総会開催。44名（内委任状含む）が出席。
20日　令和6年度技能検定試験対策講習会の開催について（ご案内）を受検者へ発送。壁装1級5名、2級1名。壁装（学科のみ）1級1名。カーペット系床仕上げ1級1名。化粧フィルム2級1名。プラスチック系床仕上げ1級1名。
27日　決算関係書類等を県中小企業団体中央会へ提出。
同日　変更登記申請書類を宮崎地方法務局へ提出。

鹿児島

1～2日　化粧フィルム事前講習会。1級5名受講。
3日　技能検定委員会。溝添技能委員長他が出席。
同日　鹿児島県技能士会連合会監査。田中理事長が出席。
10日　鹿児島県中小企業団体中央会通常総会。田中理事長が出席。
19日　組合青年部会。岩下青年部会長他青年部理事等が出席。
22～23日　クロス事前講習会。1級7名、2級1名が受講。
27日　技能祭実行委員会・鹿児島県技能士会連合会通常総会に田中理事長が出席。

最前線探訪 91

新理事長編

和歌山組合

最前線探訪・新理事長編では、コロナ禍以降に新たな理事長が誕生した組合にご登場いただき、大きな時代の変革期においてこれからの組合の方向性と展望を伺ってきた。

今号にて紹介するのは、2022年に東端憲三氏が代表理事に就任した和歌山組合である。

東端理事長の2期3年目となる2024年度は、1974年7月に設立した和歌山組合の設立50周年という節目の年に当たる。今回は、さる6月18日にホテルグランヴィア和歌山にて開催された「設立50周年記念式典・祝賀会」に伺い、開催間際のお時間を頂戴し、東端理事長と青年部の松岡千秋部長に和歌山組合の現状と展望について語っていただいた。

東端理事長と松岡青年部部長

設立50周年記念式典・祝賀会

青年部の活動を全面サポート 記念誌はデジタルブック形式で

「青年部が存分に活躍できるように、組合全体でサポートしていくというのが理事長としての私の考え方です。もちろん最終的な判断や何かあったときの責任は理事会が持ちますが、青年部から提案があったことはできる限り実現できるように支援しています」と語るのは東端理事長だ。

日装連新聞でもたびたび掲載しているが、和歌山組合青年部は全国でも屈指の活発な青年部として知られている。毎年、親会から5～60万円の予算が計上され、さまざまな事業を展開してきた。

主な活動としては、県立和歌山工業高校産業デザイン科への出前授業や地元小学生向けの学童保育イベントといったボランティア活動をはじめ、デジタルクロス実演研修会やCAD勉強会、フラットボックス講習会など最先端の内装資材・工具を研修する講習会などを行ってきた。特に講習会については、親会はもちろん他県の組合員も参加、講師も県外から招くなどボーダレスな活動を展開している。こうした前例にとらわれない青年部の活動は、早水前理事長も含めて、組合全体で青年部をサポートしてきたからこそであろう。

実は「設立50周年記念式典・祝賀会」にあわせて制作された「50周年記念誌」はデジタルブック形式となっており、出席者にはQRコードを印刷したクリアファイルで配布された。これも青年部によるアイデアという。

「記念誌のような公式な刊行物をデジタルブックでやろうと提案されれば、ベテランの方々には抵抗感もあったのではないかと思いますが、一切反対意見もなく進めることができました。常に全肯定でやらせていただいています」という松岡青年部長。

現在、理事会のメンバーも半数近くは青年部のメンバーが入っており、組合全体の事業運営にも若手の意見が反映されるなど、理事会と青年部の一体化も進む和歌山組合。組合全体が若い力で活性化している好循環が生まれている。

「50周年記念式典の準備は大変でした。これが終われば、今年度の活動計画を青年部と理事会で考えていくことになります。また新しいことにチャレンジするつもりです」

デジタルクロス講習会

フラットボックス講習会

▲配布したクリアファイル

記念誌へのアクセスはこちらへ▶

理事中心に外部活動に注力 トップ営業で仕事を創出

このように組合運営が若手中心に移行していく一方で、東端理事長自身が注力しているのが組合外部に対する働きかけである。

就任1年目から和歌山県内9市21町村の消防本部を理事メンバーで訪問し、防炎ラベル・防火壁装施工管理ラベルの意義について説明していった。また就任2年目には和歌山県知事を表敬訪問した他、県内約20の行政機関を訪問してまわったという。

「県内で行われる公共工事について、防炎物品の使用、防火壁装仕上など法令を遵守して行っている組合所属の内装事業者に発注いただけるようお願いしています。少しずつ実需にもつながっていると感じています」

こうしたトップ営業ともいえる活動は、理事長だからこそ効果があるというもの。今回の「設立50周年記念式典・祝賀会」にも岸本周平県知事本人が出席したが、それも東端理事長の外部活動の成果の一つである。

和歌山県知事に表敬訪問

組合内部はなるべく若手中心の体制に、仕事を創出するような外部活動は東端理事長はじめベテラン組合員が行うという役割分担が機能しているわけだ。

「2期3年目からは若手組合員がビジネスマナーを身につけられるような勉強会を計画しています。今は職人であっても、言葉遣いや服装などお客様にしっかりと対応するマナーは不可欠です。人生の先輩としてそうしたことも伝えられればと思っています」

組合員だけでなく、その会社に属する社員や職人などに対してもマナー教育を行うことで、仕事が取れるように組合として支援していくという。

組合員同士のネットワーク化へ 最大の懸念は若手不足

もう一つ、東端理事長が考えているのが、組合員同士のネットワーク強化だ。

「和歌山県でも人手不足が深刻化していく中で、例えば組合一体となった営業・施工体制が構築できないかと考えています。一昔前では同業者は敵のような感覚でしたが、今はそういう時代ではありません。仲間として助け合いながらやっていくべきです」

すでに今でも、理事を中心に自然な人と人とのつながりで仕事のやり取りは行われている。これをもっと組合全体で進めていきたいということだ。

そして、やはり最大の課題は若手の担い手不足だと東端理事長は懸念を口にする。

「青年部が頑張ってくれているおかげで組合は活性化していますが、その下の世代がいないのが実情です」

例えば技能検定では、受検者が少数の場合、これまでは実施に至らなかったが、昨年度からは若手を育てるという主旨のもと少数でも実施している。

「今後も技能検定に限らず、若い人が内装業界に入ってくれるような施策を積極的に取り組みたいと思っています。それとともに引き続き、組合員の仕事にプラスになるような活動も続けていきます。私自身、組合にはお世話になってきましたから、恩返しのつもりで組合のためにできることは何でも実行していくつもりです」と語る東端理事長であった。

どの生地を選んでもそれぞれのスタイルごとのワンプライス！

2024-2027
Simple Order
シンプルオーダー
ワンプライスカーテン vol.3
2024.6.13 NEW RELEASE
sangetsu
Joy of Design
24-27 シンプルオーダー デジタルカタログへ
株式会社サンゲツ www.sangetsu.co.jp

〈意匠登録済み〉

繊細なグラデーションと大胆な凹凸表現

【底至り】意匠にこだわりをもち、創意工夫をこらすこと。目立たないが、よく見ると、すごく行き届いている。日本人の美意識、「粋」の極みをいう。

底至り SOKOITARI SOUNDSCAPE
東リ グラフィック タイルカーペット ソコイタリ サウンドスケープ
11,800円/㎡（税抜き価格）
全厚 10.5㎜　寸法 500㎜×500㎜
GOOD DESIGN
詳しくはこちら
TOLI
https://www.toli.co.jp 東リ株式会社